

## 令和4年度 秋田県立秋田北高等学校 学校評価

		分掌名 ( 保健部 )	記載者 高橋 学	
重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 心身の健康保持・増進のできる生徒を育成する。</li> <li>2 校内の環境美化・衛生への意識を高め、感染症対策を講じながら実践する生徒を育成する。</li> </ol>			
具体的な計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 保健便りや環境美化・衛生についての情報提供等を通じ、自己の体調管理に一層努める。</li> <li>2 清掃や感染症対策等を日々実践し、校内の美化・衛生環境や学習環境整備に結び付ける。</li> <li>3 職員間で生徒・校内環境についての課題を共有し、改善に努める。</li> </ol>			
具体的な取組状況	前期評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健便りにて感染症予防対策の呼びかけを行った。</li> <li>・健康診断は生徒、職員の協力を得て、静粛な場で円滑に実施できた。健康診断前、中、後が健康教育の機会となるように努めた。</li> <li>・日赤秋田県支部による1年生対象としたリモートAED講習会を実施し、救急救命の技法と意識を高めた。また、運動部員対象の実技講習も計画したが、新型コロナウイルスの感染状況の悪化により中止となった。次年度は是非実施したい。</li> <li>・美化コンクールを開催し、校内環境の整備と美化意識の喚起を図ることができた。今後も継続させていきたい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、換気の徹底と清掃時のアルコール除菌作業を継続して実施できている。</li> <li>・教職員への健康等に関するアンケートの1回目を実施した。今年度は冬季のもう一回実施する予定である。</li> </ul>		総合評価
	後期評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健便りや朝会・職員連絡シートを活用して新型コロナやインフルエンザ等の感染防止の呼びかけを行った。</li> <li>・学校全体で感染防止対策を徹底し、新型コロナ感染のクラスター発生を防止することができた。</li> <li>・CO2濃度測定器を活用し、1200ppmを目安として換気を効率的に行っている。</li> <li>・校内の清掃は概ね良好であるが、教室の隅やIT機器周辺、空気清浄機、エアコンなど掃除しづらい箇所に綿埃などが溜まることがみられ、より丁寧な清掃を呼びかける必要があった。</li> </ul>		B
今年度の課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 感染症の予防と対応</li> <li>2. IT機器、空気清浄機、エアコンなど機器周辺の清掃</li> <li>3. 生徒の心身に関する情報の把握と共有化</li> </ol>		今後の改善策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報収集の徹底と迅速な情報の共有を図る。</li> <li>2. 環境委員、保健衛生委員など委員会における役割を明確化し、定期的に清掃を行う。</li> <li>3. 体調不良を訴える生徒が増えている。学年、家庭との連携を図りながら生活習慣、メンタルヘルスを考える機会を設ける。</li> </ol>